

情 報 公 開 文 書

研究の名称	当院の組織検体を用いたがんゲノム医療の実態調査
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	臨床腫瘍部 教授 林 龍二
研究の概要	【研究対象者】 2019年10月1日から2020年6月30日までに富山大学附属病院で遺伝子パネル検査を申し込んだ全患者。 【研究の目的・意義】 がんゲノム医療を発展させるために、始まったばかりの遺伝子パネル検査について過去1年弱の間に本院で行われた実態を明らかにすることを目的とします。 【研究の方法】 パネル検査を行った患者さんの診療録より情報を取得し、治療割合をデータにまとめます。研究の為の新たな検査や治療はいたしません（後ろ向き観察研究）。また、個人が特定されるような情報は一切公開いたしません。 【研究期間】 承認日～2022年3月31日 【研究結果の公表の方法】 関連学会での発表
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	取得する情報の項目は、性別、年齢、診断名、疾病病期、パフォーマンスステータス（PS）、疾病発症日、治療内容、奏効程度、臨床検査値、臨床画像、転帰等です。 すべての情報は匿名化して扱い個人情報とは切り離します。他機関への情報提供は行いません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 臨床腫瘍部 教授 林 龍二
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院 臨床腫瘍部 教授 林 龍二
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-2281（内7808） 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 臨床腫瘍部 林 龍二